

永福の本欄

2017年

2月号

【今月の特集】

歩いてみよう

走ってみよう



特集コーナー



歩いてみよう 走ってみよう

『東京今昔散歩 彩色絵はがき・古地図から眺める』

原島広至／著 KADOKAWA

請求記号: 219. 36ハ

ISBN: 978-4-04-600247-1

カラー写真が無かった時代、各地の名所を撮ったモノクロ写真に職人が色を付けた「手彩色絵はがき」が人気でした。そんな明治～昭和初期の絵はがきの風景と同じ視点から現代の東京を撮影してみると？ 彩色はがきの色の美しさと、比較による発見。東京の今昔の魅力が楽しめます。



『はじめての絶景山ハイク 関東周辺』

JTBパブリッシング

請求記号: T

ISBN: 978-4-533-10346-9

新鮮な空気を思い切り吸い込みたい…。そんな時は、ロープウェイやケーブルカーで山頂付近まで登ってからハイキングを楽しんでみませんか？ 本書では、初心者でも気軽に楽しめる関東周辺の山歩き20コースを紹介しています。



冬の寒さが一段と厳しくなる2月。家の中でゴロゴロしてしまいがちですが、寒いからこそ、外に出て身体を動かしてみませんか？ ウォーキングや散歩、ハイキングなど「歩く」本と、ランニングやマラソンなど「走る」本を特集します。

『太ももを強くすると「太らない」「超健康」になる

ウォーキングの第一人者が教える健康の秘密』

宮崎義憲／著 プレジデント社

請求記号: 498. 3ミ

ISBN: 978-4-8334-2070-9

冷え性や血糖値に悩まされている方。そのお悩み、ウォーキングで解消できるかもしれません。本書では、第二の心臓と呼ばれる脚の筋肉を使った健康法をご紹介します。筋肉年齢がわかるテスト付きで、あなたも「超健康」を目指しましょう！



『江戸の街道を歩く ヴィジュアル版』

黒田涼／著 祥伝社

請求記号: 219. 36ク

ISBN: 978-4-396-11468-8

江戸歩き案内人の著者が、江戸と各地を結ぶ五街道から、庶民が利用していた道など、江戸郊外の名所を巡る16コースを紹介。東京を歩きながら、地域の歴史や史跡が楽しめるガイドブックです。

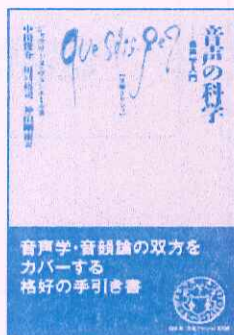


新着図書コーナー

『音声の科学 音声学入門』

ジャクリーヌ・ヴェシエール／著
中田俊介／訳 川口裕司／訳 白水社
請求記号:801ウ
ISBN:978-4-560-51008-7

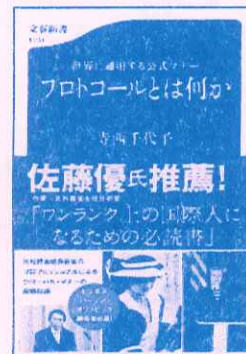
人間は言語を使用し、その音で互いに情報を伝え合う。本書は、言語音の科学的な研究を目的とする音声学のこれまでの成果と、音声学が私たちの現実に与える視野の広がりを提示している。入門書としても最新の研究を知るのにもおすすめの一冊。



『プロトコールとは何か 世界に通用する公式マナー』

寺西千代子／著 文藝春秋
請求記号:A(文春新書1101)
ISBN:978-4-16-661101-0

プロトコールには「議定書」「手続き」などの意味もあるが、ここで扱うのは国家間で守るべき公の外チケットである「国際儀礼」のこと。本書は外務省の儀典官室で国公賓の訪日接遇を担当した著者による、ビジネスの場にも役立つプロトコール入門書。



『台南「日本」に出会える街』

一青妙／著 新潮社
請求記号:222.9ヒ
ISBN:978-4-10-602271-5

台南は、長い歴史の中、日本の統治下にあった時代もあり、日本の文化や技術が数多く残されています。今、その時代の日本建築は、リノベーションされ人気を集めています。建物と一緒に、文化やグルメ、レジャースポット等を楽しめる台南を紹介しています。



『戸越銀座でつかまえて』

星野博美／著 朝日新聞出版
請求記号:BGホ
ISBN:978-4-02-261889-4

「自由」に一人で生きることにとことん疲れた著者は、実家のある戸越銀座に戻り、暮らし始める。10代の頃は出たくてたまらなかったこの場所を、40代になった自分がみつめてみると、お年寄りに優しくて、懐の深い街だった…。両親や愛猫に支えられながら、少しずつ復活していく姿に力をもらいます。



『競争としてのマーケティング』

丸山謙治／著 総合法令出版
請求記号:675ヤ
ISBN:978-4-86280-527-0

名だたる企業のマーケティング戦略を任されている実業家ジャック・トラウトとアル・ライズのマーケティング理念の解説書。顧客志向ではなく、競争志向の考えを日本企業の事例をまじえながら、わかりやすく説明しています。



『秩父三十四カ所めぐり 花と紅葉が彩る里の観音霊場へ』

内田和浩／文 宮地工／写真 JTBパブリッシング
請求記号:186ウ
ISBN:978-4-533-11436-6

美しい自然が魅力の秩父は東京から約2時間で訪れることができ、巡礼入門者には最適な場所となっています。本書ではそんな秩父三十四霊場の見どころや参拝時の作法、服装が紹介されています。これから巡礼を始めたいと思っている方は必読です。



「はじまるはじまる クリスマス」

12月17日(土) 午後2時~3時

今年もベルシスターズさんにハンドベル演奏をしていただきました。パネルシアターや、大型絵本の読み聞かせ、手遊びもあり、盛りだくさんの1時間。参加した皆さんとふれあいながら、楽しい時間となりました。来年もお楽しみに!



えいふく

イベントレポート

「さくらんぼの いっしょにうたおう! スペシャル」

1月15日(日) 午前11時~11時45分

毎月第3日曜日におはなし会をしているさくらんぼさん。今回は、いつもより少し長い、幼児が楽しめる本と絵本の読み聞かせのスペシャルおはなし会でした。冬の歌を歌ったり、「おもちゃのチャチャチャ」では みんなで楽しく踊って、盛り上がりました。



今月のスポット展示 2/3(金)~3/1(水)

「図書の分類~請求記号が1からはじまる本~」



図書館は本を分類するために、本の背に請求記号をつけています。杉並区の分類では、新書は請求記号のついていないものもあります。今月は本来であれば請求記号が「1」から始まる新書や文庫を集めました。哲学や宗教、心理や道徳に関する分野の本です。

永福図書館からの

お知らせ

開館時間 (月曜～土曜) 午前9時～午後8時
(日曜・祝日) 午前9時～午後5時

2月の休館日

2月2日(木)、16日(木)

「相続の心がまえ～法律の基本を学ぶ～」

【講師】 亀井時子氏 (弁護士、法テラス東京副所長)

【日時】 2月24日 (金) 14:00～16:00 **★お申込み受付中!**

※お電話または、永福図書館1Fカウンターでお申込み下さい。

すぎなみサイエンスフェスタ in セシオン杉並

3月5日(日) 13:00～16:00

幼児から大人まで楽しめる、科学実験、工作などを体験できる科学のイベントが、セシオン杉並(梅里1-22-32)で開催されます。

永福図書館も参加して“光るスライム作り”を行います。皆様のご参加をお待ちしております

※詳しくは「広報すぎなみ2/11号」をご覧ください。

<永福図書館のリサイクル本について>

永福図書館では、図書館での役目を終えた本や雑誌を、皆さんに無償で提供しています。図書館1階入り口横に「リサイクルコーナー」を設け、対象となった本を出しておりますので、どうぞご利用下さい。

(リサイクル本をお持ち帰りになる際は…)

※所定の用紙に必要事項の記入をお願いします。お1人様10冊までです。

※持ち帰り用のバッグなどは各自でご用意ください。

※いつ何をリサイクルに出すかについては、手続き等の都合上お答えできません。不定期となっております。

※営利・転売目的での利用はお断りいたします。

問合せ：永福図書館 (杉並区永福4-25-7 ☎ 03-3322-7141)

永福の本棚 2017年2月号 (通巻236号)

※書籍の表紙画像は、出版社の許諾を得て掲載しています。